

UVフォーム印刷用濃縮湿し水

FF-301

FF-301は、水幅が広く水上がりと耐乳化性に優れたUVフォーム印刷用のノンアルコール可能な濃縮湿し水として開発したものです。

■ 特徴

- ▶ 画線部の少ないフォーム印刷機上でもインキが過乳化することなく、安定した濃度で印刷が行えます。
- ▶ 水膜保持性に優れ水量のコントロールが容易です。
- ▶ 有機則に該当する化学物質は使用しておりません。

■ 使用方法

- ▶ 印刷に最適な濃度は1～2%です。
- ▶ ノンアルコールで使用されることをお勧めします。
- ▶ FF-301の濃度管理には定量添加による管理をお勧めいたしますが、pH管理法による濃度管理も可能です。pHによる管理を行うときは、下記の物性値をご参考下さい。(各地区で水道水の物性値が異なります。pHによる濃度管理を行われる際にはご相談下さい。)

〈FF-301の物性値〉

	1%水道水希釈液	2%水道水希釈液
pH	4.4～4.8	4.0～4.6
導電率(mS/cm)	1.20～1.60	1.80～2.10

■ 使用上の注意

- ▶ 現在使用されているH液とFF-301を混合すると、十分な効果が得られません。
- ▶ 現在使用されているH液と、水上がり量が異なる場合がありますので、はじめに最低印刷給水量を確認してから、印刷を開始してください。
- ▶ UV減感インキにも乳化を防止するため効果的です。

■ 取扱上の注意

- ▶ 皮膚に触れた場合は、速やかに石鹼と水、または温水で洗い流してください。
- ▶ 目に入った場合は直ちに多量の水で約15分間洗眼し、速やかに医師の診断を受けてください。
- ▶ FF-301は、指定可燃物可燃性液体類に該当します。

更新日:2022/02/02

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート(SDS)をご一読願います。